

# 八尊の福の神

# 八王子七福神めぐり

八王子は八福神。吉祥天さまも入った、女神二尊、男神六尊。  
八王子の八の字にちなんだ八福神です。



八王子七福神サイト内「ギャラリー」に掲載されます。



八王子市は「歴史文化を活かしたまちづくり」に取り組んでいます。「八王子七福神めぐり」は八王子市の日本遺産による取組を応援します。



八王子七福神めぐりでは各寺院にて御朱印色紙(300円)を販売しております。御朱印色紙は毎年「宝船」の色が変わります。七色(七枚、七年分)集めた方には「金色の色紙」を差し上げます。



※七福神めぐりの参拝順は決まっていません。これは参拝順路の一例です。

公式ホームページにて、八王子・高尾山の散策マップ、経路上のお店などを紹介しています。各寺院の見取り図(駐車場情報)も掲載しております、是非ご確認ください。「八王子七福神めぐり」で検索。hachihukujin.net

御参拝に際し、検温、マスク着用、消毒等感染予防を行い、体調に留意の上御来山下さい。(各寺院に於いてコロナ対策を行っております)

開催期間 毎年1月1日から10日まで 受付・お問合せ時間 午前9時から午後5時まで

招福開運

# 八王子七福神めぐり 奉安寺院一覧



hachihukujin.net  
公式ホームページ



## 霊気満山 高尾山

～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～

八王子市は令和2年に日本遺産認定されました。

「桑都物語」について

絹産業を基盤として発展し「桑都」と称された八王子。桑都の物語は、戦国時代に関東を治めた北条氏の名将・北条氏照(ほうじょう・うじてる)が八王子に居城を築いたことから始まり、霊山・高尾山への人々の祈りが、この地に育まれた豊かな文化を未来へと紡いでいく物語です。

八王子は、養蚕や織物が盛んだったことから「桑都」と称されました。甲州道中最大の宿場町となり、さまざまな文化を育みながら発展してきたまちの礎は、戦国時代末期に関東の覇権を握った北条氏照が、城下町を築いたことに遡ります。

桑都の発展を支えた養蚕農家や絹商人は、氏照が武運を祈願し、いにしえより人々が霊山として崇めてきた高尾山を信仰し、大切に護ってきました。

高尾山では、今も人々の祈りとともに、江戸時代に花開いた桑都の伝統文化が連綿と受け継がれています。



### 構成文化財

日本遺産のストーリー「霊気満山 高尾山 ～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」を構成する文化財として、国史跡・八王子城跡をはじめとする北条氏照ゆかりの史跡等(6件)、高尾山及び薬王院の信仰に関する文化財(11件)、桑都の歴史の中で育まれた伝統文化(12件)の、未指定の文化財を含めたストーリーを語る上で欠かすことのできない八王子市の有形・無形の文化財(計29件)を位置づけました。

詳しくは

「八王子 日本遺産」

で検索

八王子市のホームページより、日本遺産の詳細、場所を見ることが出来ます。



### 吉祥天

福徳自在の神様

吉祥院 | 長房町58-3 | 042-661-5448

海より生れたインド出身の幸福と美の女神。インド名はラクシュミー、別名功德天といわれ、一切の災いを転じて吉祥とする福徳自在の功德を持つ。その優しさで多くの人をたすけ、無量の功德であらゆる衆生に福を与える。



### 新護弁財天

良縁成就の神様

了法寺 | 日吉町2-1 | 042-626-2004

出身はインドの河の神で、サラスヴァティという。妙なる河の調べから、音楽・芸能の神様として信仰を集め、弁舌才知・学業成就の福徳と共に、新護弁財天は子育て縁結びの功德も授ける。



### 布袋尊

家庭円満の神様

信松院 | 台町3-18-28 | 042-622-6978

布袋尊は七福神の中で唯一実在した人物。中国、後梁の頃の高僧で名を契比といい、岳林寺の住職であったという。布袋和尚は物事にこだわらない鷹揚な人柄で、また未来を予知する力があつたという。愛敬富財・鷹揚和合・度量無限の福徳を備え、弥勒菩薩の化身といわれる。



### 福祿寿

福寿無量の神様

金剛院 | 上野町39-2 | 042-622-9540

寿老尊と共に中国の仙界の神尊で、招福と立身出世を司るといわれ尊崇されている。背が低く頭長く白い鬚髯で、南極老人星の化身といわれている。



### 毘沙門天

開運勝利の神様

本立寺 | 上野町11-1 | 042-622-0076

またの名を多聞天といい、インド出身の軍神・四天王の一人で北方を守護する。威徳無量にして、勇気を与える武運の神として尊崇を集め、開運勝利と共に財宝富貴自在の福を授けることで七福神の一神となる。



### 恵比寿天

商売繁盛の神様

成田山傳法院 | 南新町4 | 042-622-9341

七福神の中でただ一人日本出身の神様で、一説には事代主命とも蛭子尊ともいわれる。大漁を約束する漁師の神様として尊崇を集め、やがて市場の神様として広く信仰される。商売繁盛・福祿倍増の福運を授ける福の神の代表格。



### 走大黒天

健康増進の神様

善龍寺 | 元本郷町1-1-9 | 042-622-4338

大黒天はインド出身の神様で、マハーカーラという。穀物・台所の神様として奉られるが、日本に来て大国主命と同一視される。走(はしり)大黒天は、福徳円満の姿で走り廻って各家に福を授ける活動的な福の神。



### 寿老尊

不老長寿の神様

宗格院 | 千人町2-14-18 | 042-661-0960

福祿寿と共に中国の出身で、元は南極老人星という寿福を司る同じ星の神様だったと伝えられる。杖頭に人の寿命が書かれた巻物を結びつけている寿老尊は、不老長寿と延命の福徳がある。

